

1ダブル

川口市立青木中央小学校第1学年 学年だより

令和6年12月24日(火) No.14

早いもので入学以来8ヶ月が経ちました。すっかり学校生活にとけ込み、体も大きく成長し、たくましさも出てきています。2学期もたくさんのこと学習しました。学ぶ意欲いっぱいの1年生です。実り多く、たくさん思い出ができたことでしょう。保護者のみなさまには、日々の教育活動にご協力いただきありがとうございました。

いよいよ、冬休みのスタートです。事故や病気に気を付けて、有意義にお過ごしください。

通知票について

○学習面は授業中の取組、発表、提出物、プリント、ノート、テストなどを総合して、3段階で評価します。

A…「十分に満足できる」 B…「おおむね満足できる」 C…「努力を要する」

○行動面は毎日の様子や発言・態度、行動より評価します。

◎…「十分に満足できる」 ○…「おおむね満足できる」 △…「努力を要する」

※Bや○が規準です。どうか、がんばった点を大いに褒めてあげてください。なお、ご確認いただけましたら、**保護者の方に一言書いていただく欄があります。担任宛てにご記入ください。**



ばんごう	チェック	入っているもの
1		ドリルパーク ※課題は全部やる。 (余裕があれば2学期の復習もできると良いですね。)
2		絵日記 1まい(下書き、清書)
3		冬休みチャレンジカード (鍵盤ハーモニカ、計算カード、縄跳び)
4		おはなしカード
5		おはなしカードに書いた本の写真 (オクリンクの1／8水 1時間目に送る)
6		にこにこ大さくせん おてつだいカード
7		なわとびカード
8		冬休み 読書 5冊以上読む (読書カードに記入) ※音読カードの読書カードに続けて書く。足りなくなったら、新しい読書カードを貼って書く。
9		冬休みすぐすぐパワーアップデジタルデトックス ※1／9(木)提出 (おうちの方からの励ましの言葉または感想の記入もお願いします。)
10		かきぞめ 10枚 (提出は1番良いもの1枚)

1月8日(水)のもちものチェックリスト (お子さんと一緒に確認して下さい。)

- うわばき (たいいくかんばき) ぼうさいずきん どうぐぶくろ
ふでばこ・下じき れんらくちょう れんらくぶくろ
ひき出し かきぞめセット (手本・フェルトペン)
つうちひょう ※一言をお願いします。 ぞうきん1まい (記名)
しょくだい (詳しくは下の欄をご覧ください。) 学校から借りた本
ポケット歌集
※ランドセルで登校します。

1月9日(木)のもちものチェックリスト

- たいいくぎ タブレット じゅうでんき
きゅうしょくぶくろ 三かくきん マスク (よびも)
いろえんぴつ けいさんカード (あか・あお・きいろ・みどり)
じかんわりどおりのきょうかしょ・ノート
※算数ノートは、3学期に新しいものを配布します。

2学期をふり返って

学習面 《学習の様子より》 ※個人差はあります。

国語

- 音読に繰り返し取り組むことで、話の内容理解を深めることができた。
○漢字、カタカナに関心を持ち、習得をめざして、一生懸命に取り組んでいる。
○伝え合いや聞き合い、話し合い活動などを通して、話す意欲が出てきた。
また、友達の話に対して質問をしたり、感想を伝えたりするなど、聞こうとする姿勢が見られてきた。
▲最後まで話を聞くことができず、大事な部分を落としたり、理解できなかったりする児童がいる。
(話の途中でしゃべりだしたり、姿勢が崩れてしまったりすることのないよう気をつける。)
▲字のていねいさや鉛筆の持ち方に差が出てきた。
(書き順、文字の大きさ、とめ・はね・はらい・字配りを意識して書かせる。)
▲助詞「は」「を」「へ」や、小さく書く「や」「ゆ」「よ」「つ」が正しく使えない児童がいる。
(書いた文を読み返し、間違いがあったら直させる。)
▲カタカナを使う場面を、正しく理解できていない児童がいる。

算数

- くり上がりのあるたし算、くり下がりのあるひき算は、計算の仕方を理解し、正しく計算できるようになった。
○ブロックを使って、計算の仕方を、順を追って説明することができるようになってきた。
○水のかさのくらべ方が分かるようになった。
○形の特徴をつかむことができた。
▲計算のスピードや正確さは、児童によって差がある。
(くり下がりの引き算を苦手としている傾向)
▲文章問題の理解が難しい児童がいる。
(わかっていることは何か。聞かれていることは何か。
答えの書き方〇こ、〇まいなど、聞かれていることの単位を付け忘れる。)



生活面

○学校の生活リズム（1日の時間割、朝の準備など）が身につきつつあります。
○給食、掃除、当番の活動等を協力してできるようになってきています。
○運動会や音楽会に向けて、気持ちを1つに熱心に取り組むことができた。
○外で、元気に遊ぶ子が多い。

▲話を聞く姿勢や態度が定着していない児童がいる。

▲トイレの使い方が正しくできない児童がいる。

▲持ち物の管理が乱雑になってきた。

慣れてきた反面、基本的なことがおろそかになってきている子も見受けられます。

ハンカチ・ティッシュを毎日持ってくること

自分の持ち物に名前を書くこと

週のはじめの持ち物（体育着・色鉛筆・歯ブラシ・三角巾等）の確認

すくすくカード・音読・宿題への取組

鉛筆をけずる

▲次の日の準備の習慣をもう一度見直してください。

→2年生に進級する前には、お子様が自分で用意をしてから、おうちの人気が最終チェックをする
ようにしていきましょう。繰り返しの見届けが大事です。

- 学習に使うもの以外は持って来ないことになっています。

再度、学用品や持ち物についてのきまり（中央小の生活）をご確認ください。

（自由帳・連絡帳の表紙以外は、キャラクターが付いていないものをお願いします。）

冬休みの生活について

クリスマスやお正月など楽しいことがいっぱいの冬休みですが、できるだけ規則正しい生活を続けさせてください。生活のリズムを崩さず、3学期が元気にスタートできるように、特に以下の点にご注意ください。

- 早寝、早起き、朝ごはんを心掛ける。
- こまめにうがい・手洗い・歯磨きをする。
- 言葉遣いに気を付ける。
- 帰宅時刻を決め、事故に注意する。
- 子どもだけでお金をもって出かけない。
- 火遊びをしない。



全学年に『冬休みを迎えるにあたって』をお配りしました。これを参考に、ぜひご家庭でお子様と話し合ってください。

- 交通事故や事件などの様々なトラブルに遭わないためにも、一人で行動させないようにしましょう。
- 冬休みにしかできない体験や生活など、めあてをもって取り組ませましょう。
- 大掃除など年末年始の準備や行事などできる範囲で経験させてください。
- むし歯など、治療が済んでいない人は、休み中に治してください。

冬休みは日本古来の行事や習わしなどにふれる機会が多く、挨拶の仕方やお客さんに対するマナーなどを知る絶好の時です。お手伝いなど積極的に取り組ませてください。また、家族でゆっくり過ごせる期間だと思いますので、かるた・こま回し・はねつき・百人一首などのお正月遊びにもぜひ取り組んでみてください。